

# 白石小学校だより

本日現在の児童数：586人 27学級

山口市立白石小学校

第 3 号

2024.5.31 発行

白石小ホームページ →



## バトンは未来につながった！！



白石小ホームページ  
をぜひご覧ください！



雲一つない青空、輝く太陽のもと、運動会が盛大に行われました。

「赤白に分かれて得点を競い合おう」「応援団を復活させよう」と昨年度の取組にさらに工夫と努力を重ね、6年生が中心となって係活動の運営を行いました。「運動会に向けての練習」と口で言うのは容易ですが、当日までの道のりは、どの学年も相当厳しいものでした。体育の時間は学習指導要領で年間の時数と学習内容が定められており、国語や算数などの学習も予定どおり進めながら運動会の練習を組むのです。1年生は入学してまだ間もないのに、開閉会式、かけっこ、玉入れの並び方と隊形移動を限られた時間の中でよく覚えました。6年生は授業時間以外の朝の時間、中間休み、昼休みを係の打ち合わせや練習に費やしました。もちろん児童が運動会の準備をするのですから教職員も師弟同行です。2～5年生も限られた時間の中で集中して取り組みました。

学校教育の要である教育課程や学校を取り巻く環境も時代とともに変化してきています。保護者の皆様にはいろいろな運動会のイメージがおりかと思いますが、子どもたちが誰一人取り残されることなく、皆がともに力を合わせて取り組み、一人ひとりのめあてに向かって自己肯定感を高められる温かい運動会、練習時間の超過密スケジュールを避け、心と体の健康第一、安全第一の運動会をこれからも応援していただきたいと思っています。

子どもたちは「楽しかった～！」「白組は負けたけど、ベストを尽くしたからいいよ」「大きくなったら応援団に入りたい」「最高の一日だった」と笑顔で話をしてくれました。保護者の皆様には、暑い中、温かいご声援をはじめ、観覧の場での譲り合い、会場の片付け、運営の補助など、いろいろな場面で運動会を支えてくださり、心から感謝申し上げます。スローガンのように、次の未来につながる素敵な運動会になりました。ありがとうございました。

## 学校運営協議会委員の 皆様をご紹介します！



会長

以上12名の皆さんです。白石小学校のさまざまな行事だけでなく、日頃の子どもの学校生活の様子をご覧いただき、学校と家庭と地域とが一緒になって子どもたちを育てること、中学校との一貫教育を一層充実させること、等について一緒に考えてくださる皆さん、力を貸してくださる皆さんです。中学校の委員さんとも積極的に交流の機会をもち、これまでの取組をさらに拡大・発展させていきたいと考えています。



## 登下校時や下校後の 安全確保について

保護者の皆様、地域の皆様には毎日の登下校時の声掛けや見守り等をしていただき、ありがとうございます。

さて、登下校に関して、法ではどのように説明されているかご存じですか？学校保健安全法第27条・第30条では学校や教師の果たす

役割について「登下校の際の交通安全に関する指導をすること、保護者や警察署、関係団体等と連携をすること(要約)」とされています。災害共済給付制度では、正しい通学路を通っての登下校中の災害は補償の対象となっているため、一見、登下校中も学校の安全管理下のように誤解されがちですが、登下校の際の責任は学校にではなく保護者にあります。私たち教職員は子どもたちの安全を願って安全指導の充実や保護者・地域の皆様や関係機関との連携を図っておりますが、毎日登下校の見守りをすることはできません。時には、地域の方から登下校中の交通ルールについてご指摘を受けることや、帰宅後のお子様の遊びの中でのトラブルについてのご相談、遊びに行った先での不審者目撃情報等のご連絡を受けることがあります。帰宅後のお子様の行動も基本的には保護者の責任となりますので、友達とのトラブルは当事者同士の話し合いを、事件・事故等の第一報はまず警察へお願いします。(学校に連絡されると、学校を経由して関係者に連絡を取ることとなり、結局対応が遅くなってしまいます。)もちろん、学校にもご報告いただくことで、学校としてできる限りの対応をしますが、まず先に警察への連絡をお願いします。これからも今までどおり、学校はお子様や保護者の気持ちに寄り添い、校内生活での配慮について努力を続けてまいります。

学校は校外生活について最小限のきまりを設けてはいますが、お子様がトラブルに巻き込まれないように指導・監督をするのは第一に保護者であるということを再認識していただき、お子様が安全に過ごせるよう各ご家庭でのご指導をよろしくお願いたします。